

## 勿来高校・くぼた校 体育による共同学習「ボッチャ」

11月21日（火）勿来高校・くぼた校合同による体育の授業で「ボッチャ」を行いました。勿来高校は1年2組28名、くぼた校は1年生7名で両校生徒への障がい者スポーツの啓発、技能向上を目指して取り組みました。ボッチャ競技はパラリンピックにも採用され、障がいの有無や年齢にかかわらず、誰もが楽しく取り組めるスポーツです。

試合当日までは各校で練習を行い、当日は合同チームによるトーナメント戦を行いました。ゲームを進める中で、チーム内では力加減のアドバイスをしたり、投球を称賛し合ったりと、試合の中で互いの良さを知り、達成感を共有することができました。

### 事前学習のようす



### 共同学習（大会のようす）



### ボッチャについて

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。カーリングのように相手のボールを弾いて、自分が優位に立てるように位置取りをしていきますが、的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略で魅力ある競技です。1984年からパラリンピックに採用され、2016年リオデジャネイロパラリンピックで、日本チームは銀メダルを獲得しました。